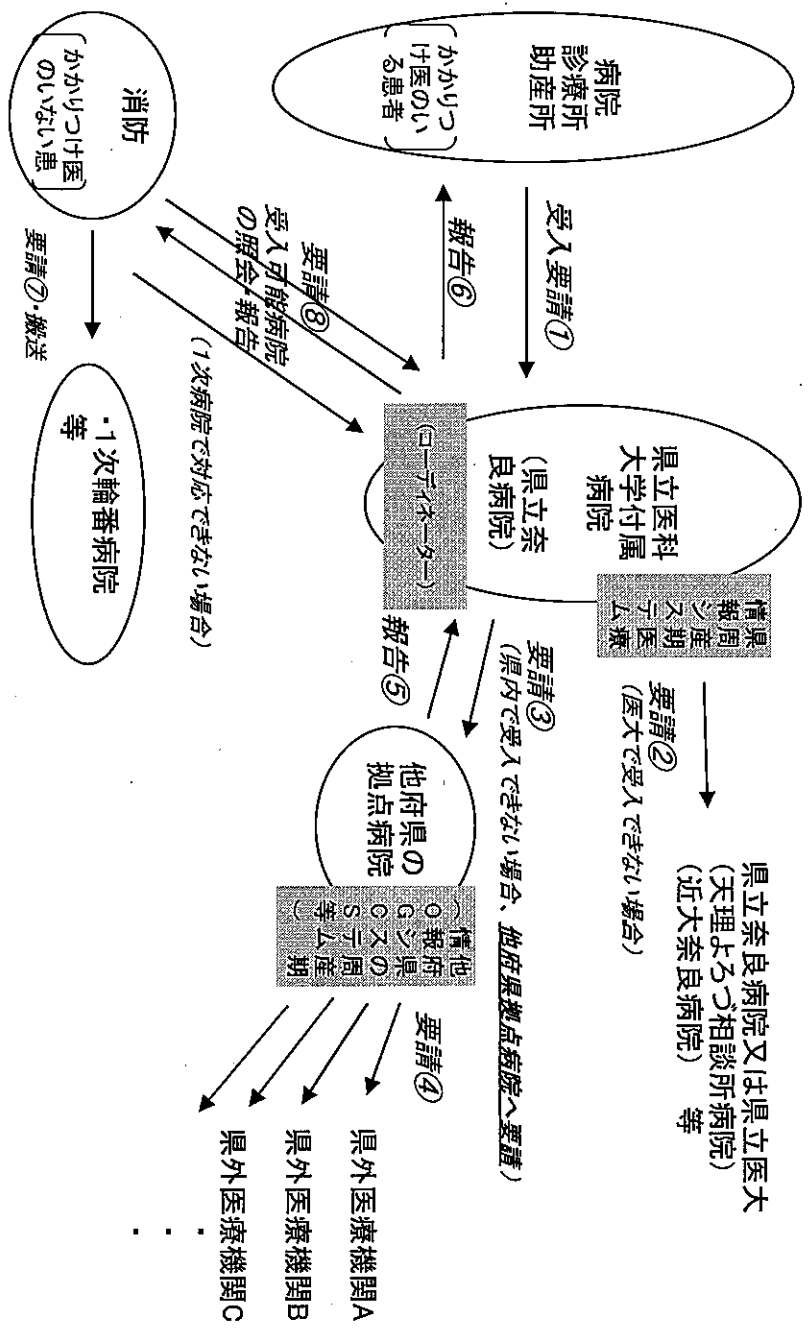


母体搬送の改善図(案)



【今回の改善点】

- ・他府県拠点病院(OGCS等)と連携することにより、他府県要請(要請③)の手間が省力化できる。
- ・医師にかわりコーデナースターが要請(要請①、要請②、要請③、要請⑧)の対応をするため、医師の負担が軽減される。
- ・1次輪番病院等が整備されることにより、消防の搬送先が確保(要請⑦)できる。
- ・かかりつけ医のいない患者も、いったん1次医療機関等で対応するため、周産期システムでの対応が可能となる。